

## 夏季合宿 ～絶好の天体観測日和でした～



### 1. 2年ぶりの夏季合宿は最高の天候に恵まれました

8月7日(火)～8日(水)、兵庫県立大学「西はりま天文台」で夏季合宿を行い、中学高校合わせて生徒28名が参加しました。昨年度は台風の影響で



中止となったため、今回は2年ぶりの実施となります。当日の夜は晴れ渡り、ここ数年で最もよい条件で満天の星空を眺めることができました。天文台までの主要道路が崖崩れで通行不能になっていましたが、今回利用した中型バスは、脇道を問題なく通行できました。

### 2. プログラム① 天文講義「ブラックホールについて」

西はりま天文台で研究をされている、斉藤智樹先生による「ブラックホールについて」の講義を聞きました。ブラックホールは、光すら脱出することができないほど強い重力をもつ「重い星」であり、たとえば地球がブラックホールになるためには、今の大きさのまま質量が約



2億倍になるか、今の質量のまま半径が2億分の1(なんと半径約9mm!!)になればよいと聞き、目からウロコな話が多く、とても面白かったです。

### 3. プログラム② 「昼間の星の観察会」

昼間でも星は見える！って知っていましたか。ただし昼間は太陽の光が強すぎて肉眼では月以外の星はなかなか見られません。望遠鏡を使えば、金星などの明るい星は確かに見ることができました。



### 4. 夕食はカレーライスを作りました

夕食は、役割分担をしながら、協力して美味しいカレーライスを作ることができました。その後入浴をすませ、いよいよ夜の部です。



### 5. プログラム③ 「なゆた望遠鏡による観望会」

西はりま天文台にある「なゆた望遠鏡」は、一般に公開されている望遠鏡としては世界一の大きさです。宿舎から天文台に移動して職員の方から説明を聞き、一般の方々と一緒に観望会に参加しました。土星や木星、星雲などをはっきり観察することができました。また、望遠鏡を使う順番を待っている間は、夜空のさまざまな星や



星座の名前を解説していただきました。普段は見るることができないような星や、天の川もはっきり見ることができました。

### 6. プログラム④ 「自由観察会」

天文台の見学を終えた後、宿舎の外のグラウンドで、望遠鏡や星座早見盤を使って、天体観測をしました。また、一眼レフで星の撮影にも試みました。本当にすばらしい星空でした。朝日が昇るまで外で観察を続けた強者もいました。



### 7. 合宿が終わって

2日目は記念写真を撮影して帰校しました。今回得られた知識を、文化祭のプラネタリウムや校内の天体観測で生かし、天体観測をますます楽しめるようにしていきたいですね。

